

F1グランプリ大会中の旅客輸送

- ・2024年4月に開催されたF1グランプリでは、前年比104%の229,000名が来場。その内、インバウンド客は前年比125%増のおよそ50,000人と増加傾向にある。
- ・旅客流動対策については「鈴鹿 F1 日本グランプリ地域活性化協議会」を中心に各委員によって取り組みが為されており、一定の効果を得ている。

▼しかしながら、レース終了後にタクシー待ちの列が存在

タクシーによる対応と課題

- ・2024年の大会では、タクシーの特設乗り場を設置し、約50台のタクシーを大会終了時刻に合わせて配置。
- ・約30台が名古屋等への長距離輸送により長時間不在。残り20台で近距離輸送の対応を行うことに不足感がある。
- ・タクシー利用者はインバウンド客が多く、バス、鉄道が混雑のピークを過ぎても引き続きタクシー乗り場で待つ旅客が存在する。
- ・50台のタクシーは鈴鹿市を含む「北勢交通圏」内の18%を超える車両を集めており、大幅な追加は困難。

今年度の新たな取り組み

▼タクシーによる乗合輸送

- ・区間：鈴鹿サーキット→白子駅間
- ・運行会社：北勢交通圏の9社（三重近鉄タクシー、名鉄四日市タクシー、勢の國交通、四日市つばめ交通、亀山交通、鈴鹿タクシー、日之出タクシー、三交タクシー、すばる交通）
- ・運賃は1,500円／1名
- ・乗合タクシーの案内は鈴鹿サーキットのHPに掲載

▼営業区域外輸送 ※鈴鹿市地域公共交通会議で合意

- ・隣接交通圏である津交通圏、伊賀交通圏から鈴鹿サーキット（北勢交通圏）への車両応援
- ・運行会社：津交通圏の3社（共和タクシー、久居交通、河芸タクシー）



鈴鹿サーキットF1GPのHP
交通アクセスページ

鈴鹿F1グランプリ 輸送実績

乗合(サーキット→白子駅)運行状況

◎北勢交通圏(地元)の9社・約50台で運行対応

運 行 日	運行回数	利用者数
4月4日(金)	184回	741人
4月5日(土)	230回	1,008人
4月6日(日)	224回	907人
合 計	638回	2,656人

フリー便(行先自由のタクシー運行)運行状況

◎区域外3社及び近鉄タク・三交タクの区域外2営業所から拠出

運 行 日	拠出両数	運行回数	行 先		
			市内	県内	県外
4月4日(金)	15台	83回	44%	33%	23%
4月5日(土)	17台	113回	32%	40%	28%
4月6日(日)	19台	131回	22%	33%	44%
合 計	51台	327回	—	—	—

タクシー利用者(区域外輸送含む)の主な目的地

名古屋、京都、大阪、津、亀山、鈴鹿市内 等

当日の様子



事業者からの声

【良かった点】

- ・白子行きの乗合輸送が非常に効果的であり、効率的に対応できた。
- ・他交通圏からの応援は非常にありがたかった。



- ・来場者数・タクシー利用者数は例年より多かったが、対応時間は短縮した。

例年:21時過ぎ→今年:20時~20時30分

※来場者数:3日間で約266,000人

【今後の検討事項】

- ・特設前の道路の渋滞緩和、運賃収受の効率化、特設会場から名古屋方面への乗合輸送 等

